

1. 研究課題名：RF-1008 エアロゾルの放射影響の定量化のための二次有機エアロゾルの光吸収特性に関する研究

2. 研究代表者氏名及び所属：

中山 智喜

(名古屋大学太陽地球環境研究所)



3. 研究実施期間：平成 22～23 年度

4. 研究の趣旨・概要

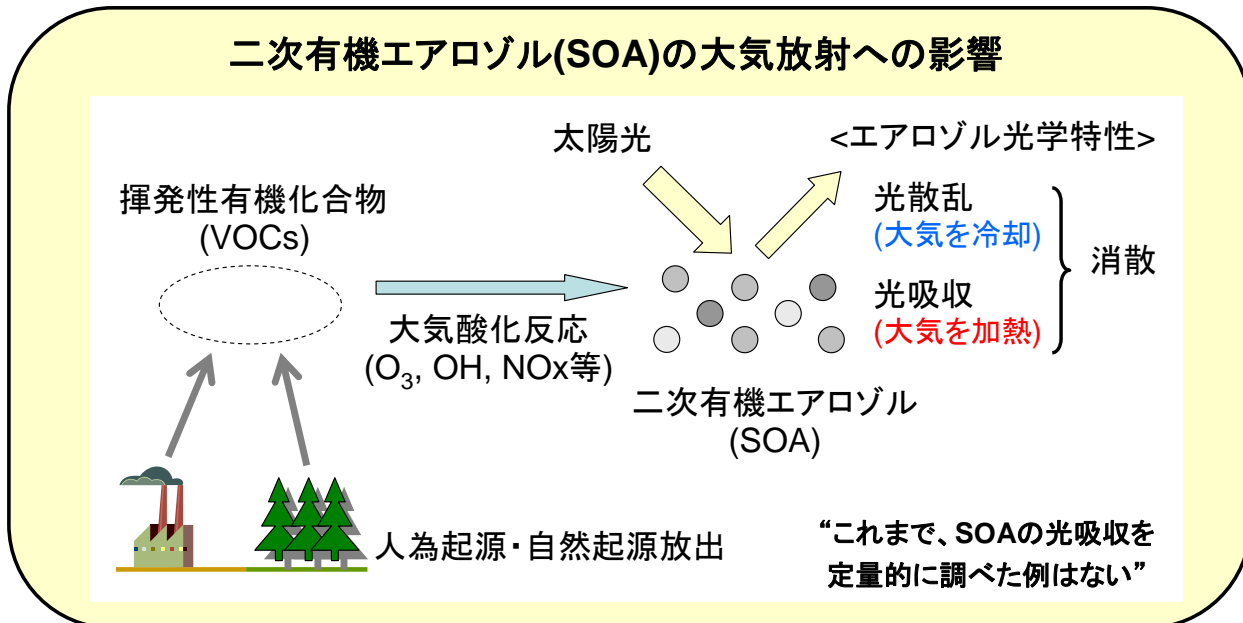
近年、一部の有機エアロゾルが光吸収性を有し、地球大気放射収支に重要な寄与を果たしている可能性が指摘されている。しかし、人間活動や植物から放出された有機化合物が大気中で酸化され生成する二次有機エアロゾル(SOA=Secondary Organic Aerosol)の光吸収については、これまで定量的な評価がなされていない。

そこで本研究では、室内実験により SOA の光吸収特性について調べるとともに、実大気観測により SOA による光吸収が大気放射に与える影響について評価する。本研究の成果が地球大気放射伝達モデルや気候モデルに取り込まれることにより、有機エアロゾルの大気放射収支への影響の正確な評価や将来の気候変動予測の精度向上につながると考えられる。

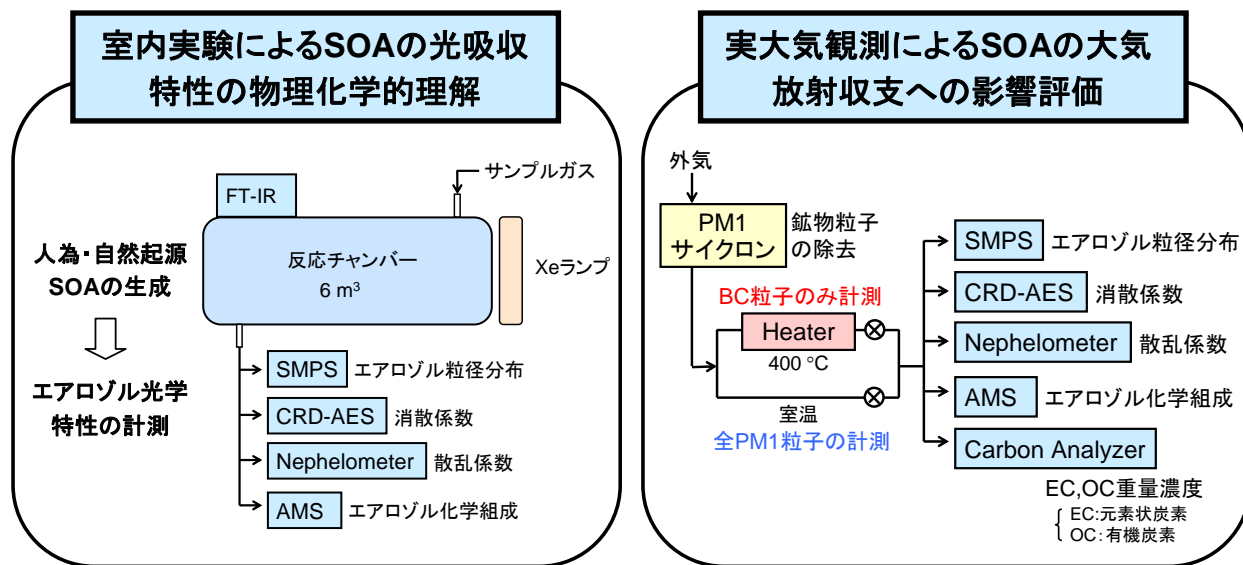
5. 研究項目及び実施体制

①エアロゾルの放射影響の定量化のための二次有機エアロゾルの光吸収特性に関する研究 (名古屋大学)

6. 研究のイメージ



＜本研究で取り組む課題＞



エアロゾルの気候変動への影響の定量評価のためのデータの蓄積と提供
大気放射の高精度化やIPCC報告書の不確定性低減への貢献